

4階ブース37

ヨーロッパの科学
× 日本の科学
= (卓越した科学)²

ヨーロッパ・オープン・サイエンス・ハウス



駐日欧州連合代表部

日本と欧州は、どのような研究を一緒にしているの？
国際共同研究の現場ってどんな感じ？

日時：11月24日（金）12:45-16:00 / 11月25日（土）、26日（日）10:00-16:00
会場：テレコムセンター（東京都江東区青海2-5-10）

ヨーロッパ・オープン・サイエンス・ハウスでは、ライブデモンストレーション、ビデオ上映、ポスター展示など、楽しい企画が盛りだくさん。ヨーロッパと日本から、共同研究を手がけている科学者の人たちが駆けつけますので、何でも質問して

くださいね！

【ライブデモンストレーションの一覧・スケジュール】

• 11月24日（金）12:45-16:00

地上では雲によって発電に利用できる太陽光エネルギー量が減少しますが、雲の上ではより多い日射量を日中連続して利用可能です。気球を上空に係留することが技術的に可能である今日、気球にソーラーパネルを搭載しない手はありません。日仏共同研究室NextPVプロジェクトは、超高効率を目指した次世代かつ革新的コンセプトの太陽光発電に注目しています。

NextPV



• 11月25日（土）12:30-14:15

CERNの大型ハドロン衝突型加速器（LHC）は世界で最もパワフルな加速器ですが、科学者達は、既に次期の計画、将来円形衝突型加速器（FCC）の研究をスタート。FCCの規模（100TeV運転時）は、LHCの7倍あるいは時速150kmで走行する新幹線24台分のエネルギーに相当。全世界から70以上の研究機関が参加。

Future Circular Colliders



• 11月25日（土）14:15-16:00

SKPLUSは、スーパーカミオカンデ、その次の段階であるスーパーカミオカンデGd、そして次世代水チェレンコフ検出器ハイパーカミオカンデにおけるニュートリノ相互作用に焦点を合わせたプロジェクトで、日本、スペイン、ポーランドが共同で研究にあたっています。これらの活動は、物質や宇宙の成り立ちに迫る新たな研究の扉を開くことだと信じています。

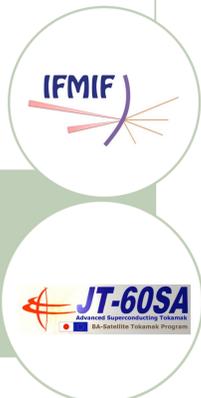
SKPLUS



• 11月26日（日）10:00-12:00

太陽のエネルギー源である核融合反応。実現できれば、エネルギー資源問題・地球温暖化問題の解決につながる、究極のエネルギー源です。この核融合エネルギーの実現を目指して、日欧の研究者が一緒になって最先端の科学技術を結集して装置開発を進めています。

EU-Japan Broader Approach for Fusion Energy



• 11月26日（日）12:00-14:00

POISE/IRUECプロジェクトは地球規模の気候変動を背景として引き起こされる農業の諸問題、例えば、高温・高CO₂による品質低下、乾燥や塩ストレスによる減収などに対抗し、作物の収穫量を向上させたり、高品質な食料を生産するための環境に優しい技術の開発を目指しています。

Concert-Japan [POISE / IRUEC]



• 11月26日（日）14:00-16:00

世界中の都市のスマートシティ化を目指し、BigData, Cloud Computing, IoTという、3つのキーとなる最新技術を活用するためのプラットフォームを、研究・開発するプロジェクトです。日本、フランス、イタリア、ギリシャ、イギリスの研究機関、大学、企業が参加しています。ライブ・デモンストレーションでは、身近なIoTを使った楽しめるイベントをご用意しています。

BigClouT

Big data meeting Cloud and IoT for empowering the citizen cloud in smart cities



「オープニングイベント：サイエンスアゴラ2017とEU」

- 日時：11月25日（土）10:15-11:45 / 会場：テレコムセンター1F、アゴラステージ
- サイエンスアゴラにおけるEUの参加を正式にキックオフする式典。駐日EU大使、EU加盟国大使や、日本の科学技術研究機関なども参加。ヨーロッパと日本の共同研究に関するゲストレクチャーも予定されていますので、お見逃しなく！

